

スマホ内の写真動画をパソコンにバックアップ

スマホはパソコンと違って持ち歩くことから紛失・破損が考えられますので写真・動画は時々パソコンにバックアップ（保存）しておくことが望まれます。バックアップ作業に慣れている人は手作業で行えますが、慣れていない人はアプリ任せのバックアップが一番です。

ここで説明するアプリは SONY 製の PlayMemories Home です。配布・更新は終了していますが現在でも有効です。 その特徴は

- ①数ステップの操作であとはアプリ任せ
- ②年月日自動整理して取り込む
- ③スマホ内の全写真・動画を自動検出して取り込む（システム画像対象外）
- ④次回からは2クリックで読み込み開始する
- ⑤2回目からの読み込みは差分だけを取り込む（手作業との最大の違い！）

欠点は、エクスプローラーから見ようとする場合にフォルダーが日単位であることから何が入ってるフォルダーか開いてみないと判らないことです。 エクスプローラーから見る習慣の人には不便かもしれません、PlayMemories Home そのものや Windows 標準装備のフォトから見るようにすればフォルダーを介せず、直接画像・動画を閲覧出来ます。

1. PlayMemories Home インストール：会場で直接支援
2. パソコンのピクチャーの中に「スマホ backup 」フォルダを作る



3. スマホとパソコンを接続する

- ①充電用ではなく通信用もしくは充電・通信兼用ケーブルを使用する
- ②Android では接続時に表示される「USB の設定画面」の「ファイル転送」を選択する。 この画面を見落とす人が多いです！ 見落としている場合は「再度接続」、もしくは 設定 → 接続設定 → USB → ファイル転送をタップ
- ③iPhone では「このコンピューターを信頼しますか？」の表示に「信頼」をタップする

4. PlayMemories Home を起動



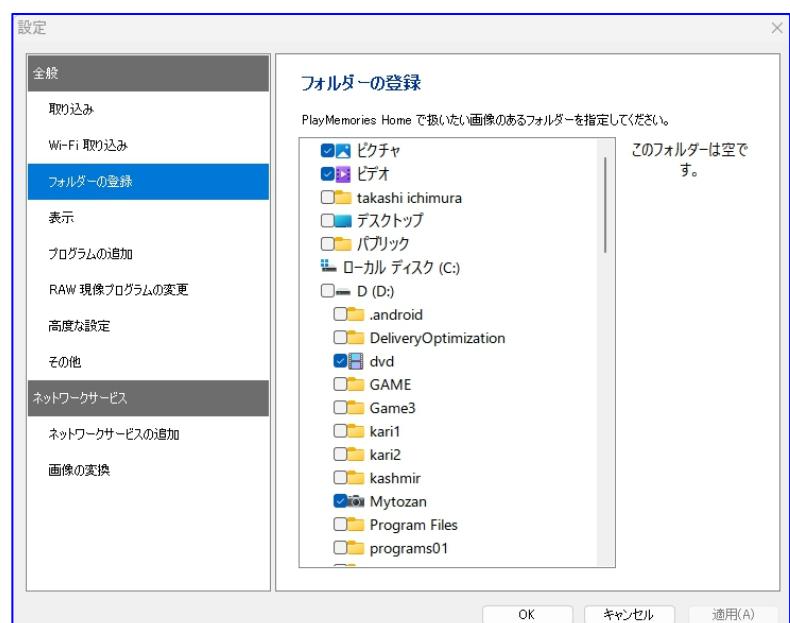
画面の説明



5. フォルダーの登録

PlayMemories Home で扱いたい画像のあるフォルダーを指定する

- ①画面下部左の「フォルダーの登録」をクリック
- ②該当フォルダーにチェックを入れる



6. 画像の取り込み

① 画像の取り込みをクリック



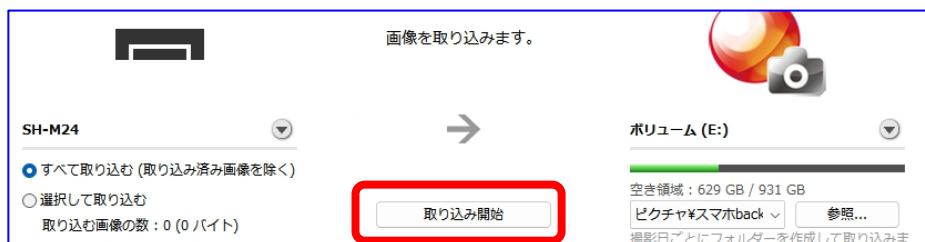
- ② 「選択して取り込む」にチェック
- ③ 「参照」からピクチャの中の
「スマホ backup」を選択→OK



重要：スマホを認識しない場合は再接続！

「選択して取り込む」を選ぶと、下部に画像表示され選択可能に
全部取り込む場合は「すべて取り込む」で良い

④ 「取り込み開始」をクリック



進捗表示



右隅に取り込みデータ表示

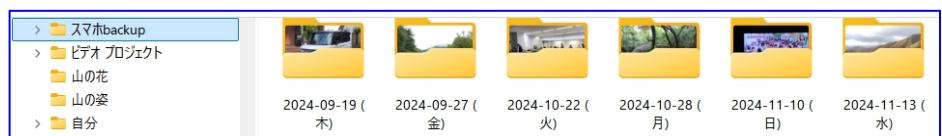


7. 完成後の表示

新規画像には
NEW の表示



エクスプローラーでは日単位のフォルダー



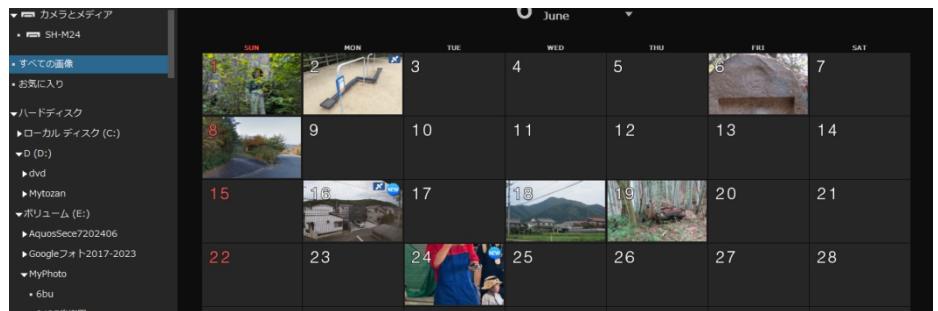
PlayMemories Home の全ての画像の表示



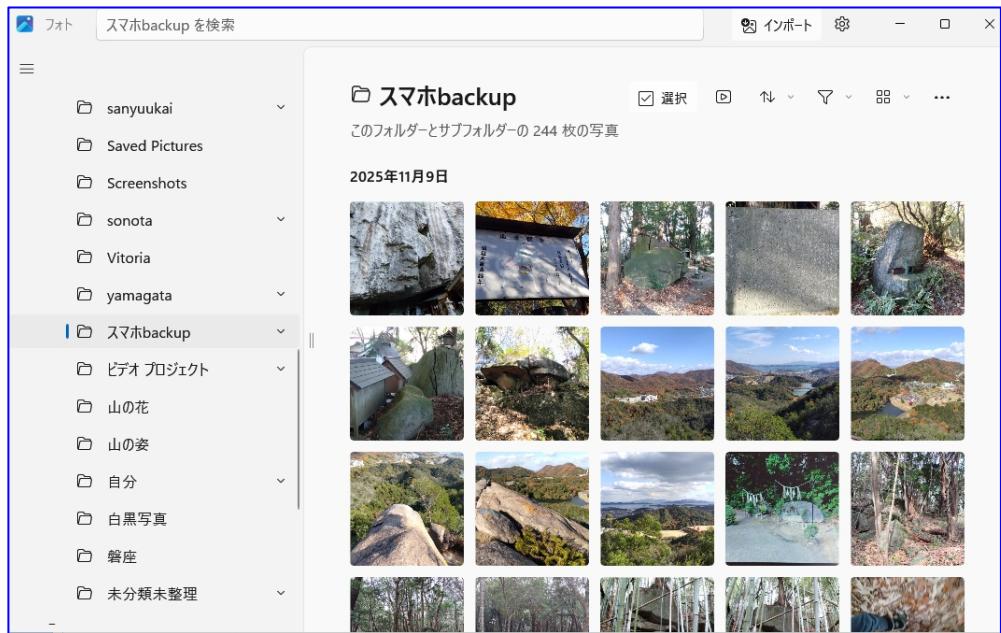
PlayMemories Home のカレンダー「年」表示



PlayMemories Home のカレンダー「月」表示



Windows フォトの表示



8. 次回以降の取り込み

6の①と④を行うだけで差分（新しく増えた分だけ）取り込みが行われる

9. iPhone の注意事項

- ①写真の拡張子が HEIC になっていることから開けないアプリ多い
Windows11 22h2 からは windows で開けるが、未対応アプリ多い
Google フォトは対応可
- ②HEIC の方が高画質・高压縮で優位性はあるが Apple 専用
- ③PicosmosTools での一括変換可能
- ④Windows に取り込んだ各画像に json ファイルが付き邪魔
- ⑤動画拡張子 MOV は認識出来ないアプリ多い
- ⑥設定→カメラ→フォーマット→「互換性優位」を選択することで、次回撮影からは写真は JPG 形式、動画 mp4 となる
- ⑦1撮影で3枚の露出の異なる画像を残す仕組みになっていることから windows に取り込むと連写写真になっている。
設定→カメラ→HDR→「通常の写真を残す」を ON に